



内閣府

～美ら島の未来を拓く～沖縄総合事務局
定例記者会見（５月）

平成２８年５月１９日（木）１４：００～
沖縄総合事務局６階「特別会議室」

【発表事項】

- １．『食育パネル展の開催』について
- ２．『「食と農の景勝地」沖縄ブロック説明会の開催』について
- ３．『沖縄と台湾との産業連携の促進』について

出席者 沖縄総合事務局

局 長

次 長

次 長

総務部長

農林水産部長

経済産業部地域経済課長

久保田 治

仲 程 倫 由

柳 橋 則 夫

山 谷 英 之

遠 藤 順 也

玉 城 秀 一

平成28年5月19日

～美ら島の未来を拓く～

沖縄総合事務局

食育パネル展の開催について

～「消費者の部屋」特別展示～



食育とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に対する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

沖縄総合事務局では、6月の「食育月間」※の取組として、平成28年3月に策定された第3次食育推進基本計画等を内容とするパネル展示、DVD上映及びパンフレット配布を行うとともに、フードモデルを使った食事バランスチェック（食育SATシステム）が体験できるコーナーを設置しますので、是非御来場ください。

1. 開催日時

平成28年6月1日（水）～7日（火）9：00～17：00

（ただし、土日除く。1日（水）は12：00から、7日（火）は13：00まで。

食育SATシステムの体験は7日（火）のみ）

2. 開催場所

那覇第2地方合同庁舎2号館1階行政情報プラザ

（那覇市おもろまち2-1-1）



3. 展示内容

パネル展示のほか、DVD上映やパンフレット配布、フードモデルを使った食事バランスチェック（食育SATシステム）の体験も行います。

- （1） 第3次食育推進基本計画
- （2） 市町村食育推進計画の策定事例
- （3） 沖縄地域教育ファーム
- （4） 和食文化の保護・継承 など



※「食育基本法」に基づき策定された「第3次食育推進基本計画」では、国民の食育に対する理解を深め、食育推進活動への積極的な参加を促すため、毎年6月を「食育月間」と定め、関係者の緊密な連携・協力を図りつつ、食育推進運動を重点的に実施することとしています。

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局

農林水産部食料産業課

担当者：新垣、海勢頭、砂川

TEL：098-866-1673

FAX：098-860-1179



食育パネル展



パネル展示



フードサンプルをト
レーに乗せて、食事
の栄養価計算、バラ
ンスをチェック！

BMIの測定



太りすぎていない
かチェック！

第3次食育推進基本
計画等について分か
りやすく紹介！



食育SATシステム



食育とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に対する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

沖縄総合事務局では、6月の「食育月間」の取組として、本年3月に策定された第3次食育推進基本計画を始め、食育について御紹介するパネル展を下記のとおり開催します。

本パネル展では、パネル展示のほかパンフレット配布、DVDの上映等も行い、食育について分かりやすく御紹介します。さらに、BMIの測定や、食べた食事を食品サンプルから選んで乗せるだけで、栄養価計算、バランスチェックができる「食育SAT(Satisfactory A la carte Tray)システムの体験」(7日のみ)も行いますので、是非御来場下さい。

日時

平成28年6月1日(水)～7日(火)

9:00～17:00 ※土日除く。1日(水)は12:00から、7日(火)は13:00まで

場所

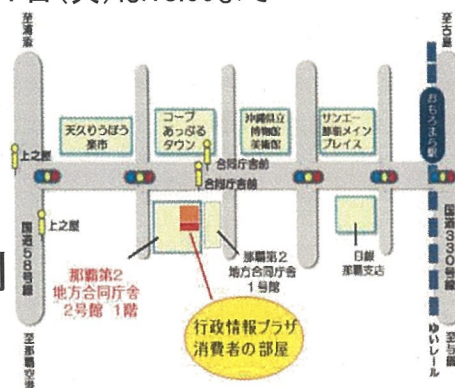
那覇第2地方合同庁舎2号館

1階行政情報プラザ

(那覇市おもろまち2-1-1)

展示
内容

- (1) 第3次食育推進基本計画
- (2) 市町村食育推進計画策定事例
- (3) 沖縄地域教育ファーム
- (4) 和食文化の保護・継承 など



＜お問い合わせ先＞内閣府沖縄総合事務局 農林水産部

TEL:098-866-1673 新垣、海勢頭、砂川



内閣府

平成28年5月19日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

「食と農の景勝地」沖縄ブロック説明会の開催について

沖縄総合事務局は、平成28年5月27日（金曜日）に、那覇市において「食と農の景勝地」沖縄ブロック説明会を開催します。
本説明会は公開です。ただし、カメラ撮影は冒頭のみ可能です。

1. 概要

海外における日本食・食文化に対する関心は、「和食：日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産登録を通じて近年大きく高まっており、日本を訪れて「本場の日本食」を体験したいという外国人のニーズも高まる中、農林水産省では地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として訪日外国人観光客等の誘致を図る地域での取組を「食と農の景勝地」として認定する仕組みを創設しました。

沖縄総合事務局は、沖縄を訪れる外国人観光客等へ魅力のある郷土料理と農林水産業等を一体的にPRすることができる「食と農の景勝地」制度について、下記のとおり説明会を開催します。

2. 開催日時

平成28年5月27日（金曜日）10時00分～12時00分

3. 開催場所

那覇第2地方合同庁舎2号館2階D・E会議室
那覇市おもろまち2-1-1

4. 内容

- (1) 「食と農の景勝地」（実施要綱、応募要領等）について
- (2) 「農泊」について
- (3) 質疑応答

5. 参加可能人数

定員になり次第締め切らせていただきます。参加申込みは先着順とさせていただきますが、申込多数の場合は、同一団体からの参加人数を制限させていただきます場合がございますので、ご了承ください。（その場合はご連絡いたします。）

6. 参集範囲

県、市町村、農林漁業関係、観光関係、外食関係、宿泊関係、その他の関係者、関係府省出先機関 等

7. 参加申込要領

(1) 申込方法

参加を希望される方は、別紙申込書にご氏名（ふりがな）、ご住所、ご連絡先（電話番号、FAX 番号）、勤務先・所属団体等の名称及びそのご連絡

絡先を記入の上、以下の送付先に FAX にてお申し込みください。

＜お申し込み先＞

FAX 送付先：沖縄総合事務局農林水産部食料産業課宛て

FAX 番号：098-860-1179

- ・電話でのお申し込みはご遠慮ください。
- ・複数名お申し込みの場合も、お一人ずつ記載事項をお書きください。
- ・個人情報厳重に管理し、ご本人への連絡を行う場合に限り利用させていただきます。

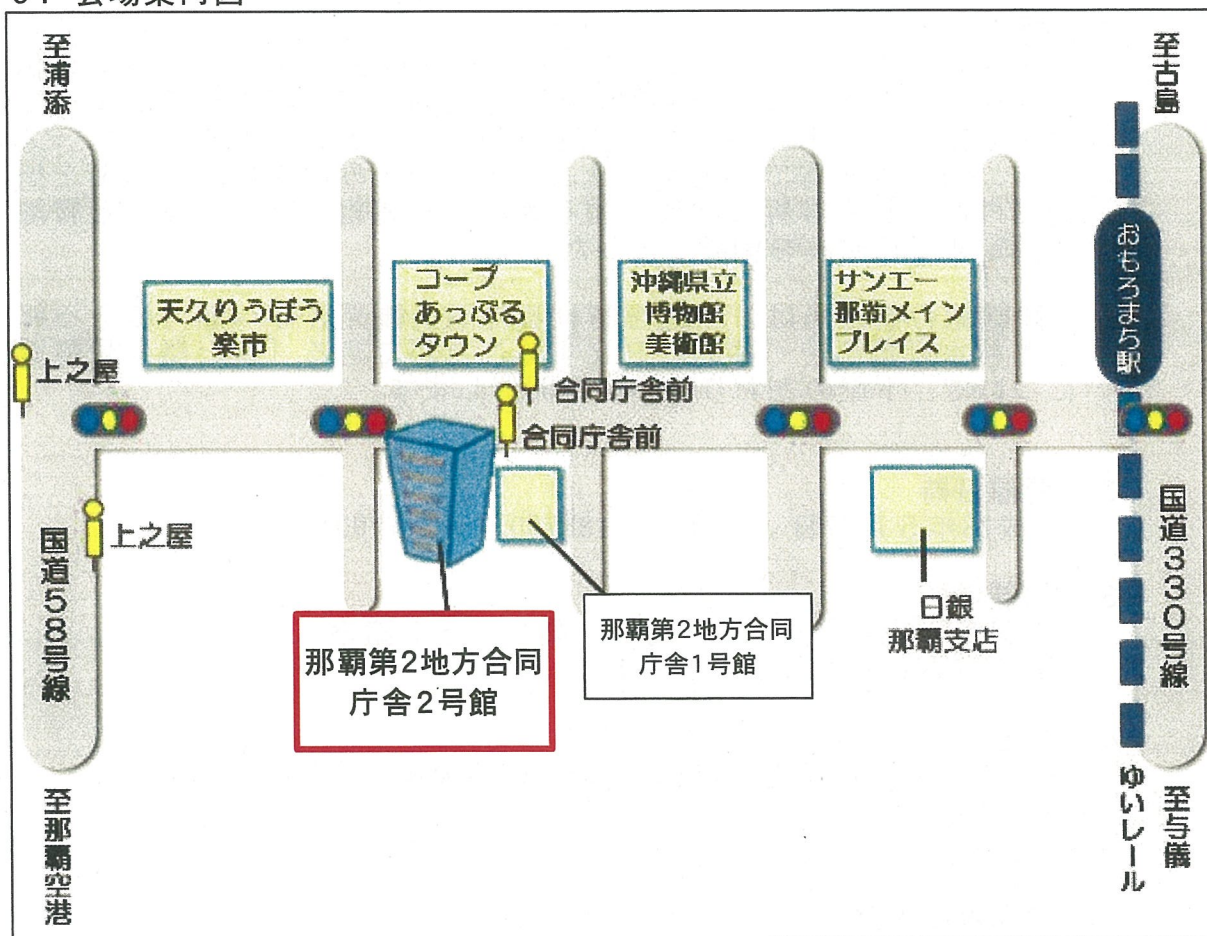
(2) 申込締切

平成28年 5 月 25 日（水曜日）17時必着

8. 報道関係者の皆様へ

本説明会は公開ですので、報道関係者による取材が可能です。

9. 会場案内図



＜添付資料＞

- ・別紙申込書

問合せ先

内閣府沖縄総合事務局
農林水産部食料産業課

担当者：新垣、海勢頭、砂川

TEL：098-866-1673

FAX：098-860-1179

別 紙

沖縄総合事務局農林水産部食料産業課宛て
FAX：098-860-1179
締切：5月25日（水）17時

「食と農の景勝地」沖縄ブロック説明会
参加申込書

(ふりがな) ご氏名		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	
	FAX番号	
勤務先・ 所属団体等	名称	
	電話番号	

参加申込みは先着順に受け付けますが、定員を超えるお申し込みがあった場合には、一団
体当たりの参加人数を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

なお、ご記入いただきました個人情報 は 厳重に管理し、ご本人への連絡を行う場合に限り
利用させていただきます。

平成 28 年 5 月 19 日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府 沖縄総合事務局

沖縄と台湾との産業連携の促進について

(沖縄・台湾企業間の産業貿易ビジネス対話の促進)

沖縄総合事務局経済産業部では、「沖縄成長産業戦略」に基づき、ヒト、モノ、資金、情報の交流拠点「アジアケートウェイ」を目指して、沖縄と台湾との間でこれまで築いてきた地理的、歴史的、社会的な絆の強さを活かし、沖縄のものづくり産業等の強みである独自の技術を用いた製品・サービスの「ジャパン・ブランド」としての提供力と、台湾企業の強みであるアジア市場におけるマーケティング力との相互の連携を促進しています。沖縄と台湾との更なる発展を図ることを目的として、お互いに信頼できるビジネスパートナーを見出すことにより、ビジネス連携やジョイントベンチャーの創出等を目指す枠組みの構築を進めてきました。

具体的な取組として、沖縄企業と台湾企業とのビジネス連携の実現に向けて、台湾や沖縄におけるビジネスマッチング等の機会を平成 27 年 6 月から平成 28 年 1 月にかけて 4 回設け沖縄と台湾の企業の参加により実施してきました。

今般、このような産業連携を促進する取組みを踏まえ、沖縄のものづくり企業の経済団体である公益社団法人沖縄県工業連合会及び産業交流支援を行う一般社団法人南西地域産業活性化センターと、台湾の中小企業の経済団体である台日商務交流協進会との連携協定（MOU）の締結、ビジネスマッチング等を行う「沖縄・台湾産業貿易ビジネス対話」等が実施されることとなりました。

当局は、このような民間企業主体の積極的な取組を支援し、沖縄と台湾の相互の強みを活かしたビジネスパートナーとしての信頼関係を構築し、アジアの市場への展開が促進されることを期待しています。

1. 日 時：平成 28 年 6 月 17 日（金）9：00～17：00
2. 場 所：台北国際会議センター（台北市信義区信義路 5 段 1 号）
3. 内 容：
 - （1）沖縄・台湾産業貿易ビジネス対話（ビジネスマッチング）（9：00～11：30）
（県内企業 11 社が参加予定）



内閣府

主催：沖縄県工業連合会、南西地域産業活性化センター

共催：台日商務交流協進會

協力機関：台北市進出口商業同業公會、沖縄総合事務局経済産業部

(2) 台日産業セミナー（14：00～17：00）

主催：經濟部国際貿易局、台日商務交流協進會

共催：沖縄県工業連合会、南西地域産業活性化センター

協力機関：沖縄総合事務局経済産業部、沖縄県

① MOU締結式（14：00～14：30）

・MOU提携機関

沖縄側：公益社団法人沖縄県工業連合会

一般社団法人南西地域産業活性化センター

台湾側：台日商務交流協進會

※沖縄総合事務局と沖縄県がMOU締結式に沖縄側の立会人として参加。

② 台日産業セミナー（14：30～17：00）

沖縄側：演題1「台沖間産業連携におけるこれまでの取組と現状」

一般財団法人南西地域産業活性化センター 調査第2部長 上江洲豪

演題2「台沖間産業連携の展望 ～開かれた産学官連携について～」

株式会社トリム 代表取締役社長 坪井巖

台湾側：演題1「新時代の企業人へ」

統一企業グループ前総裁・台日商務交流協進會理事 林蒼生

演題2「ベンチャーキャピタルファンド『ゴールデンアジアファンド』の紹介」

創新工業技術移轉株式会社 副総経理 吳佩芬

5. 問い合わせ先：沖縄総合事務局経済産業部

地域経済課(玉城、大城、多和田)

TEL 098-866-1730 FAX 098-860-1375

沖縄・台湾産業貿易ビジネス対話(ビジネスマッチング)参加予定企業リスト

NO	企業名	代表者名	業種・製品等分野
1	沖縄ガルバ株式会社	代表取締役社長 吉長 盛信	溶融亜鉛めっき加工
2	株式会社佐喜真義肢	代表取締役 佐喜真 保	義肢装具の製造販売
3	株式会社スマートエナジー沖縄	プロジェクトリー ダー 小山聡宏	太陽光発電所等の運営及び省エネルギーコン サルティング
4	株式会社マグナデザインネット	代表取締役社長 神山 一弘	LTE無線通信信号測定装置の製造販売
5	ユーマーク株式会社	代表取締役 大城 保	モバイル機器等のソフトウェア検証業務
6	株式会社沖縄映像センター	代表取締役 玉城 惇博	沖縄に特化した映像に関する企画制作、イン ターネットTV運営
7	有限会社沖縄長生薬草本社	代表取締役 下地 清吉	健康食品の製造販売
8	沖縄サンゴ株式会社	代表取締役 北村 恵子	サンゴ粉末、水素吸着サンゴ粉末の製造販売
9	株式会社トリム	代表取締役社長 坪井 巖	スーパーソル製造工場運営、スーパーソル販 売、 廃ガラス再資源化プラント販売
10	拓南製鐵株式会社	代表取締役 古波津 昇	高張力鉄筋、エポキシ樹脂被覆鉄筋の製造販 売
11	株式会社ライトマイルズ	代表取締役 豊 耕一郎	可視光通信装置の製造販売及び技術開発

沖縄・台湾の企業間連携支援

沖縄・台湾産業連携コンセプト

(沖縄・台湾企業間の今後の産業貿易ビジネス対話の促進)

【基本的理念】

1. 沖縄と台湾の、地理的、歴史的又は社会的な「**絆の強さ**」を生かす。
2. 沖縄と台湾の企業が、それぞれに蓄積してきた「**強み**」を生かす。
3. 沖縄と台湾の企業が、「**パートナー**」としてアジアへの市場展開を目指す。

